

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	中学校進路指導研究会事業	所管	教育委員会学校教育課 学校教育課
			TEL 2998-9238

事業の目的 (何の為に 行うか)	市内中学生すべての進路実現に向けて、中学校において計画的、組織的、継続的な指導・援助が行われるようにするため。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	所沢市中学校進路指導研究会に所属する中学校	対象とした数	15	校
		実際に 利用した数	15	校

活動の内容	(何を したか)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成20年5月14日平成20年度中学校進路指導研究会定期総会(富岡公民館)。 ・中学校進路指導研究会研修会を実施し、平成21年度高校入試にかかわる情報交換と協議を実施する。 ①平成20年7月(県立高校) ②8月28日 ③10月1日 ④11月7日 ⑤12月3日 ⑥平成21年1月14日 ⑦2月12日 ⑧3月10日 ⑨3月24日(②~⑨は富岡公民館) ・進路指導授業研修会を平成20年11月(市内中学校)に実施し、進路指導の充実に資する。 							
活動実績	項目名	研修会実施回数	11	項目名		項目名		項目名	
			----- 単位 回				----- 単位		----- 単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	0	0	1,409	4.2

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	高等学校進学率	高等学校進学者数 ÷ 卒業生総数	98	97.7	99.7
			----- 単位 %	----- 単位 %	----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []			
		終了 ⇒ 事業完了		終了 休止	
	予算	* 現状どおり 増額		減額 終了	

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了				
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [] 終了			
	予算	現状どおり 増額		減額 終了	

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	130100	TEL	2998-9238		
事業コード	中学校進路指導研究会事業							
130117	教育委員会学校教育課 学校教育課							
開始年度		昭和	54	年度	—	終了年度	平成	年度

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令				
	分野別計画・指針								
	関連・類似事業								
	総体計画の体系	政策	第4章 いきいきと学び、文化をはぐくむまち	施策	2節 学校教育	中柱	3 相談活動の充実	小柱	(3) 進路指導の充実
行政改革大綱における行動計画への位置づけ		・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 6 位		・実施計画における位置づけ…		H19	***	H20	***
事業開始の背景	中学校進路指導研究会を補助することにより、進路指導の一層の充実を図り、生徒一人一人の進路の実現に資するため。								

③事業の内容	目的(何のために、具体的に)												
	市内中学生すべての進路実現に向けて、中学校において計画的、組織的、継続的な指導・援助が行われるようにするため。												
	対象(誰を、何を対象としているのか)					利用数の考え方							
	所沢市中学校進路指導研究会に所属する中学校					所沢市中学校進路指導研究会に所属する中学校							
対象数		単位		平成 18 年度	15	校	利用数		単位		平成 18 年度	15	校
				平成 19 年度	15	校					平成 19 年度	15	校
事業の具体的な内容及び実施方法													
・平成20年5月14日平成20年度中学校進路指導研究会定期総会(富岡公民館)。 ・中学校進路指導研究会研修会を実施し、平成21年度高校入試にかかわる情報交換と協議を実施する。 ①平成20年7月(県立高校) ②8月28日 ③10月1日 ④11月7日 ⑤12月3日 ⑥平成21年1月14日 ⑦2月12日 ⑧3月10日 ⑨3月24日(②~⑨は富岡公民館) ・進路指導授業研修会を平成20年11月(市内中学校)に実施し、進路指導の充実に資する。													

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>									
	総合評価		<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])							
			<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)							
予算		<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了								
平成19年度中に改善した点										
平成20年度入試にかかる情報交換および入試情報の収集と整理を図った。										

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		0	0	15
	決算(見込み含む)		0	0	
	(嘱託職員)(臨時職員)	(人) (人)	(人) (人)		
	正規職員人件費		0.10 人 920	0.15 人 1,409	※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。
	公債費				
	事業費合計		920	1,409	
	財源内訳	一般財源	920	1,409	15
		国・県支出金			
		受益者負担金			
	市債				
	その他				
市民一人当たり(単位:円)			2.7	4.2	
利用数一単位あたり(単位:円)			61,333.3	93,940.0	

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	研修会実施回数	実施回数	回	11	11	11
	成果分析	高等学校進学者率	高等学校進学者数 ÷ 卒業者総数	%	目標値 98	98	98
				%	実績 97.7	97.7	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2
			%	達成率 99.7	99.7		

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	見直しの必要性
	明らかとなった課題	予算をかけずに実施しているが、入試情報を整理し、各中学校で活用できる資料を作成するために、事務局となっている中学校の消耗品が使用されていることが課題である。入試情報収集及び資料作成のための通信費・消耗品については、学校教育課から適切に執行していくこととする。	所沢市中学校進路指導研究会	見直しの必要性
今期目標項目(何を)	入試情報収集及び資料作成のための通信費・消耗品費	適切な執行	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)
平成20年度における目標設定				平成20年3月
平成21年度における事業の方向性	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])			
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
評価理由	生徒の進路実現に向けた進路指導のための入試情報を収集し、各中学校で活用できる資料を作成する必要があるため、今後も事業を継続していく。			
評価日	平成20年5月15日	記入者職氏名	学校教育課長 内野 正行	

⑧二次評価	一次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了
	評価理由	評価日
次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い 高い やや低い 低い
優先度評価	見込まれる貢献度	総合計画上位目標 市長マニフェスト
評価理由	評価日	優先度評価
		<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
		<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
		<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 有り	計画コード	1132
	基本目標	子どもたちがたくましく生きていくための力を伸ばします		
	主要課題	子どもたちの知識・能力の育成		
施策の方向	3歳みや不安への専門的サポートの充実			